

細菌試験・毒性試験・忌避効果試験



細菌試験・毒性試験・忌避効果試験

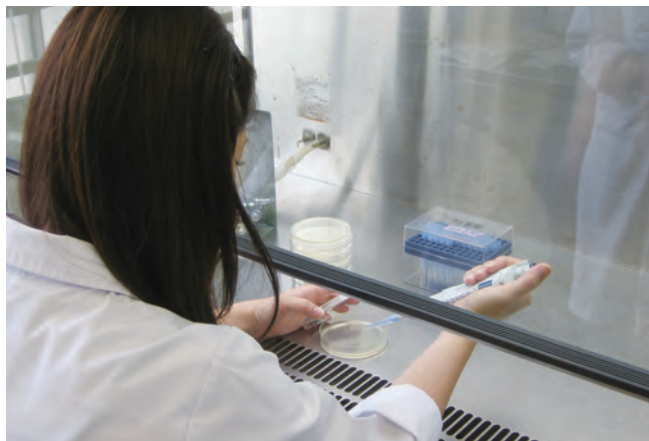
細菌試験

毒性の強いと問題視されているレジオネラ属菌・サルモレラ菌、O-157などを環境水から食品まで幅広く分析しています。また、抗菌試験などにも対応しています。

水質基準

媒体	項目	基準値
飲料水	一般細菌	100 個/mL 以下
	大腸菌	検出されないこと
排水	大腸菌群数	日間平均 3000 個/mL (1日平均排出水量が50m ³ 以上である工場又は、事業所)
プール水	一般細菌数	200CFU/mL 以下
	大腸菌	検出されないこと
公衆浴槽水	大腸菌群数	1 個/mL 以下
	レジオネラ属細菌数	検出されないこと (10CFU / 100mL 未満)

細菌試験



毒性試験

実験動物を使用した安全性試験、メダカ・コイを使用した魚毒試験を行っています。
また、動物を用いない安全性試験（代替法）にもいち早く取り組み、三次元培養皮膚モデルを用いた皮膚刺激性試験について多くのデータを蓄積しております。
化粧品などの日用品、工場で使用される切削油、洗浄剤等の開発にご利用いただいております。

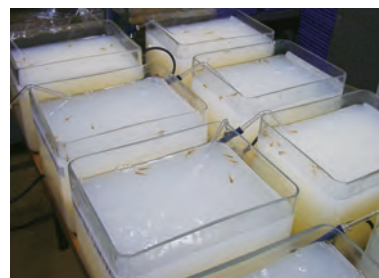
人体への影響を見る…急性経口毒性試験・急性吸引毒性試験・亜急性毒性試験
皮膚への影響を見る…連続経皮投与試験・皮膚一次刺激試験・アレルギー試験
環境への影響を見る…魚毒試験

供試動物

急性経口毒性試験	マウス・ラット
急性吸入毒性試験	マウス
皮膚一次刺激性試験	ウサギ・モルモット
アレルギー試験	モルモット
連続経皮投与試験	マウス
培養皮膚モデルによる皮膚刺激性試験	代替法
魚毒急性毒性試験	ヒメダカ・コイ等



培養皮膚モデルによる皮膚刺激性試験



魚毒急性毒性試験（ヒメダカ）

昆虫試験

ゴキブリ、イエバエなどの衛生害虫や不快害虫に対する忌避効果試験、殺虫力試験も行っております。対象生物によっては試験できない場合がございますので、詳しくは、お問い合わせください。



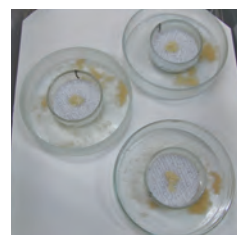
忌避効果試験（チャバネゴキブリ）

ダニ試験

室内塵中のダニ調査の他、ヒョウヒダニやコナダニを用いて忌避効果試験、増殖抑制試験、殺ダニ試験、通過阻止効果試験を行っています。

「インテリアファブリックス性能評価協議会」の検査認定機関として、カーペット、ふとん側地、ふとんわたなどの忌避効果試験、増殖抑制試験を行っています。

学校保健安全法に基づき、環境衛生基準に「ダニ又はダニアレルゲン」が加わりました（平成21年3月31日）。保健室のベッドやカーペット敷きの教室などダニの発生しやすい場所について検査し、100匹/m²以下又はこれと同等のアレルゲン量以下であることとなっております。



侵入阻止法



ヤケヒョウヒダニ 雄成虫

お問合せ・分析のご依頼は…

株式会社 愛研 <http://www.ai-ken.co.jp>

本 社：TEL：(052) 771-2717
FAX：(052) 771-2641
E-mail：aiken-n@ai-ken.co.jp

半田営業所：TEL：(0569) 28-4738
FAX：(0569) 28-4749
E-mail：aiken-handa@ai-ken.co.jp